

■ ブラジルで邦字紙を創刊

蛭田 徳弥

ひるた とくや

出身地 大館市（旧田代町）

1901年（明治34年）～1972年（昭和47年）

第二次世界大戦後、日系社会に正しい情報を提供することを痛感。ブラジル・サンパウロ市に邦字紙「パウリスタ新聞」を創刊。日系人の団結と日本復興への貢献を力説、発行部数を伸ばす。同社長・社主として活躍。



年譜

- 1901年 おおだて たしろ 大館市（旧田代町）に生まれる。
おおだて 県立大館中学校中退。
- 1923年 わた ブラジルに渡る。
- 1930年 にっぽく たんとう サンパウロ市の日伯新聞に入社、営業を担当。
- 1947年 そうりつ けん 同市にパウリスタ新聞社を創立、営業支配人兼社主。
- 1957年 パウリスタ新聞社社長。
そうせつ パウリスタ美術印刷株式会社を創設、社長。
- 1958年 もくはいじゅよ ブラジル移民50年祭で日本政府より木杯授与。
- 1972年 ほつ さい ブラジル・サンパウロ市で没。70歳。